



報道関係者各位  
プレスリリース

2013年10月17日

特定非営利活動法人 東日本大震災子ども未来基金

---

## 「東北子ども博」で寄付金集まる

---

10月12日と13日に宮城県柴田町の仙台大学で開かれた「第3回東北子ども博」で、「ハチ蜜の森のキャンドルを作ろう」というタイトルで、子どもたちに蜜蝋(みつろう)のキャンドル作りを教えた山形県朝日町の安藤竜二さんから、会場で材料費として徴収した売上代金の全額91,600円を当基金に寄付していただきました。



蜜蝋は、ハチが巣を作るために分泌した蝋を精製したもので、蜜蝋から作るキャンドルは主に欧州で、古くから修道院などで使われてきました。安藤さんは、朝日連峰の山麓に蜜蝋キャンドルの工房を造る、キャンドルを販売する一方、子どもたちにキャンドル作りを通じて自然と接する楽しさを教えています。

会場となった教室では、子どもたちが蜜蝋をとかした容器のなかに糸を垂らして、少しずつ蝋を付着させて、キャンドルを作っていました。また、会場の外の廊下には、安藤さんが持参したミツバチの巣箱が置かれ、子どもたちが興味深そうに見たり、ボランティアで加わった人たちの説明を聞いていたりしました。

ボランティアには、安藤さんを支援する山形県や宮城県の人たちのほか、仙台青葉学院短期大学や仙台白百合女子大学の学生も加わり、子どもたちのキャンドル作りを補助していました。

〔プレスリリースに関するお問い合わせ〕

特定非営利活動法人 東日本大震災子ども未来基金

〒980-0804 仙台市青葉区大町 2-3-12-902 電話：022-397-8856 Fax:022-397-8630

e-mail: info@mirai-kikin.com <http://mirai-kikin.com>

事務局長・阿部恭子 理事長・高成田享 (090-5581-9746)



特定非営利活動法人 (NPO 法人)  
**東日本大震災子ども未来基金**  
理事長・高成田享



また、会場の「復興市場」では、出店した「石巻 GAGA」の一角で、当基金も木の屋石巻水産の協力を得て、サバ、サンマ、イワシ、クジラの缶詰を販売し、収益金26,600円を得ました。販売では、石巻で被災者の支援事業をしている「NPO 法人フェアトレード石巻」のみなさんが全面的に協力していただきました。

〔プレスリリースに関するお問い合わせ〕

特定非営利活動法人 東日本大震災子ども未来基金

〒980-0804 仙台市青葉区大町 2-3-12-902 電話：022-397-8856 Fax:022-397-8630

e-mail: info@mirai-kikin.com <http://mirai-kikin.com>

事務局長・阿部恭子 理事長・高成田享 (090-5581-9746)